

～めざそう 災害に強い土岐川・庄内川～

平成28年11月1日
国土交通省中部地方整備局
庄内川河川事務所
多治見市役所

多治見市の小学生約60名がVRスコープにより 浸水被害を疑似体験

～ 水災害に対する防災教育の一環として多治見市と共同で実施 ～

多治見市においては、平成23年9月豪雨により、市内各所で内水氾濫による浸水被害が発生しました。また、今後も、気候変動により、施設能力を上回る洪水の発生頻度が高まることが予想されています。このような中、多治見市立昭和小学校の児童を対象に、VRスコープを活用した浸水被害の疑似体験などを通じて、明日起こるかもしれない水災害にどう備えるかについて、多治見市と共に水災害に対する防災教育を実施します。

※VRスコープとは、スマートフォンを格納し360°の動画体験が出来る簡易眼鏡です。

- 日時：平成28年11月8日（火） 9：00～12：00
体験会（2回開催）
1回目 9：00～10：20
2回目 10：40～12：00
- 開催場所：多治見市立 昭和小学校
（岐阜県多治見市平和町4丁目180）
- 参加者：昭和小学校 児童 55名（小学5年生）
- 参考：資料－1：清須市立西枇杷島小学校 水害疑似体験（昨年度）
- 配布先：中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ
※取材をご希望される報道機関におかれましては、11月7日（月）12時までに、**資料－2 取材登録書**を、FAXにて送信願います。
- 問合せ先：中部地方整備局 庄内川河川事務所
調査課長 池原 貴一
調査課専門官 相川 隆生
TEL 052-914-6713
FAX 052-914-6947
多治見市役所 企画部 企画防災課
危機管理監 加地 哲
総括主査 宮地 敦
TEL 0572-22-1378

※当日、昭和小学校では災害対策設備の体験学習もあります。

「多治見市内の小学生が災害対策車両の操作を体験」（別途案内）参照

清須市立西枇杷島小学校 水害疑似体験（昨年度）

[トップページ](#) > [イベント](#) > 東海豪雨被害を清須市小学生が疑似体験

東海豪雨被害を清須市小学生が疑似体験

東海地方に甚大な被害をもたらした東海豪雨（2000年9月）より15年が経過し、被災経験の無い小学生を対象に、VRスコープを活用して浸水被害の状況を疑似体験することで、防災への関心喚起を図ると共に、地域での水害の記憶と風化させず後世へ伝える取り組みを行いました。

件名	東海豪雨被害を清須市小学生が疑似体験
開催日	平成27年7月27日 8:35~9:20
場所	清須市立西枇杷島小学校



小学校校舎内での事前説明



グラウンドでの疑似体験



体験の様子



東海豪雨パネルを見る 子どもたち

[←イベント一覧に戻る](#)[pageup](#)

昭和小学校 水防災教育 取材登録書

11月8日(火)の「昭和小学校 水防災教育」について、取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願い致します。

FAX 送信期限 : 11月7日(月) 12時00分 まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

(1) ご氏名 _____

(2) 連絡先 TEL _____

(3) 取材人数 _____ 人

●災害など、不測の事態が発生した場合は、中止することがあります。その際は、ご記入頂いた連絡先まで連絡致します。

3. 送信先 (FAX) 052 - 914-6947

4. 問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所
調査課長 池原 貴一
調査課専門官 相川 隆生
電話 (052) 914-6713 (直通)
多治見市役所 企画部 企画防災課
危機管理監 加地 哲
総括主査 宮地 敦
電話 (0572) 22-1378 (直通)